BUFFALO

35021841-05

かんたん導入ガイド

AirStation Pro WAPM-1266WDPRA
法人向け　管理者機能搭載アクセスポイント

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめに本紙をお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

※安全にお使いいただくための大切な情報は、うら面の「安全にお使いいただくために必ずお守りください」をお読みください。
※設備や機器、制御システムなどでの本製品の使用は意図されておりません。詳細は、うら面の「免責事項」をお読みください。
※最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（https://www.buffalo.jp）を参照してください。

はじめに

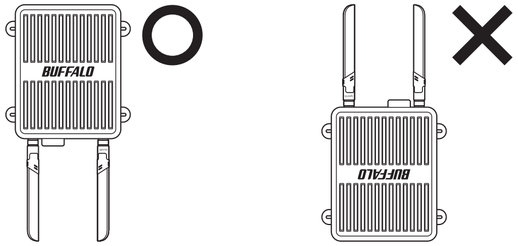
■本製品に使用する LAN ケーブルについて

屋外や冷凍庫、温度変化の大きい場所、風雨や砂埃や直射日光などが当たる場所などで使用するときは、当社製屋外用 LAN ケーブル「BL5ED100」※、および後継品または同等品の使用を推奨します。

※LAN コネクターは別売りです。（ETPCRJ45ET シリーズなど）

■本製品の設置方向について

故障の原因になるため、必ずアンテナが下向きになるように設置してください。



■本製品の電源について

- 本製品は PoE 受電専用（IEEE 802.3at 対応）です。AC アダプターは使用できません。
- 必ず IEEE 802.3at に対応した PoE 給電機器を使用してください。
  IEEE 802.3at に対応していない機器（IEEE 802.3af 機器）に接続すると、本製品の DIAG/POWER ランプが赤色に 4 回ずつ点滅して Wi-Fi 通信できません。
- データリンクネゴシエーションのみをサポートする PoE 給電機器を使用する場合は、PoE 給電機器の LLDP を有効に設定してください。

■本製品の Wi-Fi 機能について

本製品ご購入時は、有効な SSID が設定されていないため、Wi-Fi 通信できません。
「STEP 5　Wi-Fi 設定を行う」の設定を行うと、Wi-Fi 通信できるようになります。

■本製品の IP アドレスについて

本製品ご購入時は、IP アドレスは「DHCP サーバーから取得」に設定されています。
DHCP サーバーがない環境では、「192.168.11.100」に設定されます。

この装置は、クラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

設定の手順（Wi-Fi 接続までのながれ）

STEP 1　付属品を確認する
▼
STEP 2　設定ツールをダウンロードしてインストールする
▼
STEP 3　本製品と設定用パソコンを LAN ケーブルで接続する
▼
STEP 4　本製品の設定画面にアクセスする
▼
STEP 5　Wi-Fi 設定を行う
※お使いの機器の Wi-Fi 接続については、各機器の取扱説明書を参照してください。
▼
STEP 6　本製品を設置する

STEP 1　付属品を確認する

本製品には、以下のものが同梱されています。
万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの代理店・販売店にご連絡ください。

- □ アクセスポイント（本体）……1 台
- □ アンテナ（2.4GHz/5GHz 共通）……2 本
- □ アンテナキャップ（本体装着済み）……2 個
- □ LAN 端子キャップ（本体装着済み）……1 個
- □ 壁掛け金具……4 個
- □ 座金組み込みねじ……4 本
- □ タッピングねじ……4 本
- □ シリアル番号シール……2 枚
- ☑ かんたん導入ガイド（本紙）……1 枚
- □ 保証書……1 枚

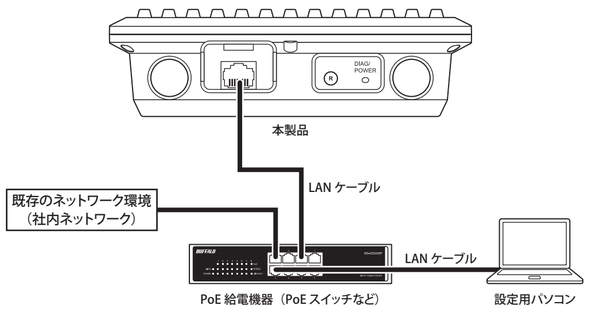
メモ
・追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。
・本体に付属している部品（壁掛け金具、ねじなど）は、個別販売しておりませんので、破棄・紛失に注意してください。

STEP 2　設定ツールをインストールする

以下のアドレスからエアステーション設定ツールをダウンロードしてインストールしてください。

エアステーション設定ツール（Windows/Mac 用）※対応OSの詳細は下記URLを確認してください。
86886.jp/airset/

STEP 3　本製品と設定用パソコンを LAN ケーブルで接続する



本製品、既存のネットワーク環境、設定用パソコン、PoE 給電機器を LAN ケーブルで接続します。

メモ　PoE 給電機器は、本製品の LAN 端子に接続してください。接続すると、本製品に電力が供給されます。

STEP 4　本製品の設定画面にアクセスする

次の手順で本製品の設定画面にアクセスします。

メモ　セキュリティーソフトなどがインストールされている場合、ファイアウォール機能を一時的に無効にしないと、本製品を検索できない場合があります。詳細については、セキュリティーソフトメーカーに確認してください。

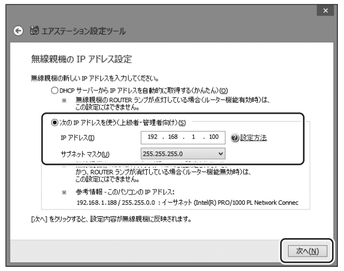
1 エアステーション設定ツールを起動します。
インストール時にデスクトップ上に作られた「エアステーション設定ツール」のショートカットをダブルクリックします。

2 エアステーション設定ツールが起動したら、［次へ］をクリックします。

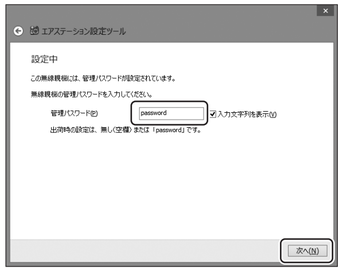
3 本製品が検索されたら、選択して［次へ］をクリックします。

4 ［この無線親機の IP アドレスを設定する］をクリックします。

5 「次の IP アドレスを使う」を選択し、ご利用の環境に合わせた IP アドレスを入力して、［次へ］をクリックします。



6 本製品の管理パスワード（初期設定では「password」）を入力し、［次へ］をクリックします。



7 「無線親機の IP アドレス設定が完了しました」と表示されたら、［親機選択画面に戻る］をクリックします。

8 本製品が検索されたら、選択して［次へ］をクリックします。

9 ［設定画面を開く］をクリックします。

10 「この後ユーザー名とパスワードの入力画面が表示される場合はマニュアルをご参照ください」と表示されたら、［OK］をクリックします。

11 ユーザー名に「admin」、パスワードに「password」を入力し、［ログイン］をクリックします。

12 本製品の設定画面が表示されます。

ここまでの手順が完了したら、本製品の設定画面を使って Wi-Fi 設定を行います。

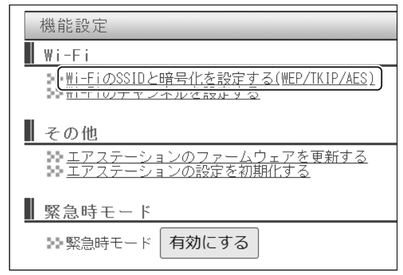
STEP 5　Wi-Fi 設定を行う

※お使いの機器の Wi-Fi 接続については、各機器の取扱説明書を参照してください。

本製品は、出荷時設定では、Wi-Fi で通信できない状態になっています。
ここでは SSID や暗号化設定を行い、本製品を Wi-Fi で通信できる状態にします。

メモ
・SSID や暗号化方式、事前共有キーは、ご利用の環境にあわせて設定してください。
・設定した暗号化方式と事前共有キーは、お使いの機器を接続する際に必要ですので、控えておいてください（ここでは例として、暗号化に WPA2 Personal を使用する場合の手順を説明しています）。

1 「Wi-Fi の SSID と暗号化を設定する（WEP/TKIP/AES）」をクリックします。



※ファームウェアバージョン 1.27 より、設定画面の「無線」または「無線 LAN」の文字を「Wi-Fi」に変更しています。

2 以下のように設定して、［設定］をクリックします。

①SSID と暗号化設定を行う Wi-Fi 規格（使用デバイス）を選択します。
②SSID※1 を入力します。
③認証方式に「WPA2 Personal」を選択します。
④暗号化方式に「AES」を選択して、事前共有キー※2 を入力します。

※1 半角英数字記号で 1 ～ 32 文字で入力します。
※2 文字入力の場合は半角英数字記号で 8 ～ 63 文字、16 進数入力の場合は 64 桁で入力します。

メモ　「ステアリングポリシー」や「Management Frame Protection」は後から設定することもできます。詳細は当社ホームページに掲載しているユーザーマニュアルを参照してください。

3 ［設定完了］をクリックします。

※設定変更中（DIAG/POWER ランプが赤色点灯）は、PoE 給電機器との接続を切断したり、別売の AC アダプターを取り外したりしないでください（DIAG/POWER ランプが赤色点灯は通常 2 ～ 3 分点灯が続きますが、エラーではありません）。変更中に電源供給がなくなると、正しく動作しなくなるおそれがあります。そのようなときは、RESET ボタンを約 3 秒間押し続け、本製品を初期化してください。初期化後、本紙に記載の手順でもう一度設定してください。

以上で設定は完了です。

▶▶ うら面もお読みください

STEP 6 本製品を設置する

本製品の初期設定が完了したら、本製品を壁に設置します。

■設置時の注意事項

・温度 -30 ～ 55℃、湿度 10 ～ 90% に保たれる場所に設置してください。
・本製品と壁掛け金具の総重量（約 1635g）を恒久的に保持できる強度のある場所に設置してください。強度が不十分な場所に設置すると、落下などの事故の原因になります。
・屋外に設置する場合は、避雷針のある場所など、直雷対策がされている場所に設置し、強力な電波を発射する電波塔の近くは避けてください。

雨雪にさらされる場所に設置する場合

・本製品は防塵・防水規格 IP55 に適合していますが、これは完全防塵・防水を保証するものではありません。詳細は本紙の「防塵・防水性能について」を確認してください。
・大雨や大雪の場合、および本製品やアンテナに着雪・着氷した場合は、一時的に通信ができなかったり、通信が途切れたりする場合があります。

直射日光や強風にさらされる場所に設置する場合

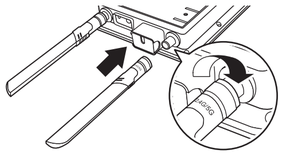
・遮光性能や耐候性に影響があるため、本製品やアンテナに塗装しないでください。
・経年劣化による落下などの事故を避けるため、本製品は強固に固定し、振動にさらされない場所に設置してください。
・本製品に接続した LAN ケーブルは、壁などに固定してください。風などにより大きく揺れたり引っ張られたりすることがあります。

寒冷地や冷凍倉庫に設置する場合

・0℃以下の環境で電源を ON にした場合、周囲の気温の状況により最大約 40 分間、本製品のウォームアップ処理が行われます。（その際、DIAG/POWER ランプが 0.5 秒ごとに緑色点滅します）
・送風口など外気温より冷たい風が直接当たる場所には設置しないでください。周囲の温度が本製品の最低動作温度を下回る場合があり、ウォームアップ処理が完了しないことがあります。
・低温時は、LAN ケーブルを無理に動かさないでください。LAN ケーブルが硬化し、断線したり、外被にひび割れが生じる原因になります。

※設置場所に関するその他の制限事項については、右記の「安全にお使いいただくために必ずお守りください」をよく読み、正しい場所に設置してください。

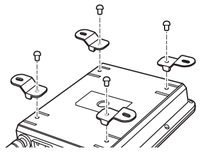
1 アンテナ 2 本（付属品：アンテナ本体に「2.4G/5G」の記載あり）を取り付けます。



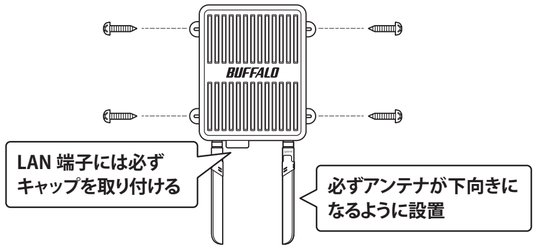
・付属のアンテナを取り付ける場合は、工具などを使用せず、挿し込み口付近を回して取り付けてください。
・故障の原因になるため、アンテナ端子には手を触れないでください。

メモ 屋外アンテナの取り付け／取り外しについて
別売の屋外用アンテナを接続については、ホームページに掲載の取扱説明書「ユーザーマニュアル」を参照してください。
取り付け・取り外しの際は、本製品のアンテナ端子とアンテナの同軸ケーブルの端子の両方に工具をかけ、規定トルク 68-113N・cm 以下の力でまわしてください。規定トルク以上の力をかけると破損する恐れがあります。

2 付属の座金組み込みねじ（先のとがっていないねじ）を使用して、壁掛け金具 4 点を本製品に固定します。



3 本製品に付属のタッピングねじ（先のとがっているねじ）を使用して、壁掛け金具 4 点を壁に固定します。



・本製品の防塵・防水性能が発揮できない場合があるため、LAN 端子には必ずキャップを取り付け、上図のようにアンテナを下向きに設置してください。
・あらかじめ壁に穴を空けてからねじ留めしてください。
・ねじがうまく固定できない場合は、市販のアンカーなどを先に埋め込んでからねじ留めしてください。
・ご使用環境によっては、付属のねじ以外を使用することもできます。設置面に最も適しているものを選定して使用してください。

設置後の検査

本製品の性能への影響や故障、事故、浸水などの原因になるため、必ず設置作業を終える前に、以下のことを確認してください。
（設置に起因する故障や損害については保証対象外です）
・本製品は設置場所にしっかり固定されていますか。
・アンテナは、本製品にしっかりと接続されていますか。
・本製品と LAN ケーブル（市販品）はしっかりと接続されていますか。
・アンテナが下を向くように、本製品が設置されていますか。
・LAN 端子にはキャップが取り付けられていますか。
・LAN ケーブルは風などで揺れないように固定されていますか。
・本製品と LAN ケーブルで接続する PoE 給電機器までの総延長距離が 100m 以内になるように設置していますか。
・1000BASE-T 規格でご使用になる場合は、ネットワーク機器との接続にカテゴリー 5e 以上の LAN ケーブルを使用していますか。

よくあるご質問 / ソフトウェア / 取扱説明書

本製品に関する、「よくあるご質問」、「ソフトウェア」、「取扱説明書」は、下記の手順で入手できます。

1 当社ホームページ（https://www.buffalo.jp/）にアクセスします。

2 上記で「WAPM-1266WDPRA」を検索します。

3 表示された製品の「よくあるご質問」、「ソフトウェア」、「取扱説明書」を選択します。一覧が表示されたら、コンテンツを参照またはダウンロードしてください。

主な初期設定と仕様

初期設定についての詳細は、「ユーザーマニュアル」を参照してください。

■初期設定

項目	初期設定
SSID/ 暗号化設定	未設定 / 未設定
IP アドレス	DHCP 自動取得 取得失敗時：192.168.11.100（255.255.255.0）
デフォルトゲートウェイ	DHCP 自動取得（取得失敗時：未設定）
DNS サーバーアドレス	DHCP 自動取得（取得失敗時：未設定）
エアステーション名	AP + 本製品の有線 MAC アドレス
管理ユーザー名 / 管理パスワード	admin/password
参照ユーザー名 / 参照パスワード	user/password

■仕様

項目	仕様
データ転送速度（有線）	1000/100/10Mbps（自動認識）
動作温度 / 動作湿度	-30 ～ 55℃/10 ～ 90%（結露しないこと）
外形寸法（本体のみ）	220（W）×280（H）×65（D）mm（突起部、アンテナは含まず）
質量	約 1635g（アンテナ、壁掛け金具を含む）
耐硫化水素性能	JIS C 60068-2-43 に規定された試験条件下で 21 日間試験を実施し、正常動作することを確認しています。 試験条件：硫化水素 10 ～ 15ppm/ 温度 40±2℃/ 湿度 80%
耐塩害性能	JIS Z 2371 に規定された中性塩水噴霧試験を 48 時間実施し、外観上で著しい腐食が見られないことを確認しています。 試験条件：中性塩水 5%/ 温度 35℃
防塵・防水性能	IP55

防塵・防水性能について

本製品は完全防塵・防水構造ではありませんが、国際規格 IP 値（内部侵入に対する保護）において防塵性能 5 レベル、防水性能 5 レベルの規格に適合しています。
次のような使い方をすると、防塵・防水性能を発揮できませんのでご注意ください。
・本製品を分解したとき
・本製品に接続している LAN ケーブルを外したとき
・本製品の LAN 端子キャップを取り外したとき
・本製品を本紙で指定した向きと異なる方向に設置したとき
・雨や雪の中でアンテナや LAN ケーブルを取り付けたり取り外したりしたとき
・落下などの外的衝撃により、ケースの変形、ゆがみ、ひび割れなどが生じたとき
・薬品の付着により、ケースなどに劣化が生じたとき
・動作温度・湿度の範囲から外れた温度・湿度で使用したとき

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。本製品以外の機器の故障 / トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障 / トラブルは、当社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△	警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容が描かれています。 （例：⚠感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示す記号です。●の中や近くに、具体的な指示内容が描かれています。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠警告

分解禁止 **本製品の分解・改造・修理を絶対にしないでください。**
火災、感電や故障の原因になります。また、本製品のシールやケースを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止 **本製品を傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。火災や感電の原因になります。**
・本製品を壁や棚などの間にはさみ込んだり、重いものを上にのせたりしないでください。
・熱器具に近づけたり、加熱したりしないでください。

禁止 **本製品の電源が入っているときは、濡れた手で本製品に触らないでください。**
感電や故障の原因になります。

禁止 **雷が鳴り出したら、本製品やケーブルには絶対に触れないでください。**
感電の原因になります。

禁止 **漏電の危険があるところでは、本製品を使用しないでください。**
火災、感電や故障の原因になります。

禁止 **本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。衝撃を与えてしまった場合は、すぐに PoE 給電機器と接続している LAN ケーブルを取り外してください。**
そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。当社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

強制 **液体や異物などが本製品の内部に入ってしまったり、煙が出たり、異臭、異音がしたら、すぐに PoE 給電機器と接続している LAN ケーブルを取り外してください。**
そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。当社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

⚠注意

禁止 **次の場所には設置しないでください。故障の原因になります。**
・強い磁界、静電気が発生する場所
・本製品の防塵・防水性能を超える場所
- 水没や強い噴流水の危険性がある場所
- ホコリ、粉塵が著しく多い場所

禁止 **振動する場所、平らでない場所には設置しないでください。**
故障や破損の原因になります。また、転倒したり、落下して、けがの原因になります。

禁止 **熱気のこもる場所、暖房器具の近くには設置しないでください。**
故障や変形の原因になります。

強制 **静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、体の静電気を取り除いてください。**
体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

強制 **本製品の接続端子には手を触れないでください。周辺のチリやホコリなどは取り除いてください。**
故障の原因になります。

禁止 **通風口をふさいだり、ほかの機器と密着させないでください。**
故障の原因になります。

本製品は、GPL/LGPL の適用ソフトウェアを使用しており、これらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせします。オープンソースとしての性質上著作権による保証はなされておりませんが、本製品については保証書記載の条件により当社による保証がなされています。GPL/LGPL のライセンスについては、当社ホームページをご覧ください。変更済み GPL 対象モジュール、その配布方法については、当社のホームページ（https://www.buffalo.jp/download/）をご覧いただくか、サポートセンターにご連絡ください。配布時発生する費用は、お客様のご負担となります。

使用上の注意

●本製品の壁面への取り付けは、施工経験のある専門業者、またはお求めになった販売店にご依頼ください。設置に不備があると、落下の原因になります。
●設置箇所の劣化、腐食には十分ご注意ください。劣化、腐食が見られる場合は、安全な場所に設置し直すなどの対策を行ってください。
●本製品を取り付ける壁面の強度が、本製品の質量に十分対応できるかをあらかじめ確認して設置してください。
●本製品と壁面の取り付け方法および取り付けに使用するねじ類などは、設置面に最も適しているものを選定して使用してください。また、落下防止のため、ねじ止めは正しく行ってください。
●本製品の取り付け完了後は、定期的に点検を行い、損傷の有無やねじの緩みなどの確認を行ってください。また、ねじが緩んでいる場合は、締め直してください。
●シンナーやベンジンなどの有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

廃棄時の注意

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

免責事項

■本書の著作権は当社に帰属します。本書の一部または全部を当社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。
■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または当社サポートセンターまでご連絡ください。
■本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、当社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
■本製品は、日本国内での使用を前提に設計・製造されています。日本国外での使用における故障・不具合についての責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
■本製品（付属品等を含む）を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■当社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限とします。
■本製品に契約の不適合があった場合、無償にて当該契約不適合を修補し、または契約不適合のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該契約不適合に基づく損害賠償の責に任じません。
■本書に記載された責任は、日本国内においてのみ有効です。

商標・登録商標

AirStation™は、株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では一部を除き、™、®、©などのマークは記載していません。

製品に関するサポート情報とお問い合わせ先

サポート情報
製品に関するよくある質問や、取扱説明書（マニュアル）を参照する際は、下記アドレスをブラウザーのアドレスバー（URL欄）に入力するか、QRコードを読み込みアクセスしてください。

ハローバッファロー
86886.jp
（https://www 不要）

当社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問い合わせに関する連絡・製品向上のためのアンケート（サポートセンター）
・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上のための返送後の動作状況確認（修理センター）

サポートセンターへのお問い合わせ先
サポートセンターへお問い合わせいただく際は、下記アドレスをブラウザーのアドレスバー（URL欄）に入力するか、QRコードを読み込みアクセスしてください。

ハローバッファロー
86886.jp/TEL
（https://www 不要）

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
※We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese language.
We provide technical and customer support only for use in Japan.

かんたん導入ガイド
2025 年 2 月　第 5 版　株式会社バッファロー